


Design

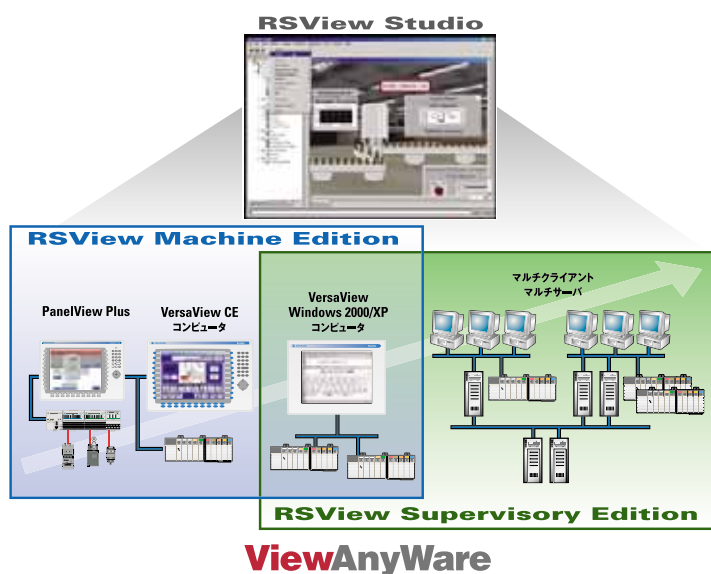

Operate


Maintain

RSView エンタープライズシリーズ

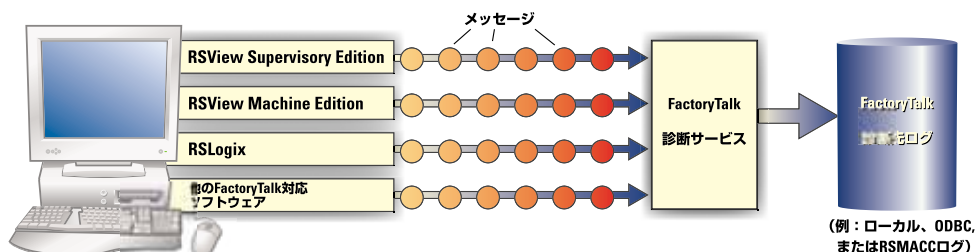
RSView™ エンタープライズシリーズ

RSViewエンタープライズシリーズは企業内のあらゆる場所で拡張性の高い統合的な監視制御ソリューションを利用できることを目的としたSCADA/HMIのソフトウェアコンポーネントです。マシンレベルからステーション/分散レベルまでのプラットフォームを通しての互換性と共通なHMI開発環境を提供するソフトウェアの製品ファミリーです。マシンレベルの監視制御環境RSView Machine Edition、複数サーバ、複数クライアントの大規模システムまで対応可能なRSView Supervisory Edition、マシンレベルから監視/分散レベルまでのアプリケーションを構築できる共通の開発環境であるRSView Studioがあります。



RSViewエンタープライズによって、小規模な監視制御システムからスタンドアロンの監視制御システム、さらには、冗長化に対応したマルチサーバ、マルチクライアントの分散環境システムまで、あらゆる規模に応じた柔軟なシステム構築に対応できます。スケーラブルおよび分散アーキテクチャにより、いつでもどこからでもシームレスな環境で情報を入手可能にします。

導入するシステムに応じて、最適なシステム構成を構築することが可能になり、アプリケーションの開発と運用の迅速化、生産性の向上、TCOの削減を実現します。

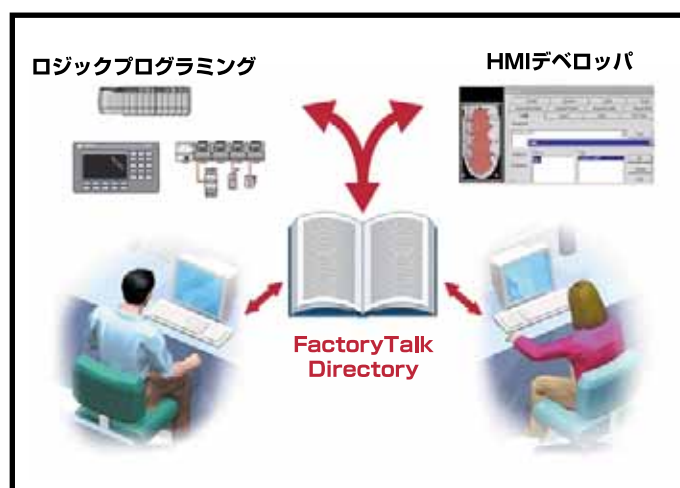


FactoryTalk™ spoken here

エンタープライズレベルの製造アプリケーションを透過的に統合可能にするインターフェイスであるFactoryTalkは統合化された製造ソリューションの迅速な設計、製造、保守を可能にします。RSViewエンタープライズシリーズはFactoryTalkに対応しています。

FactoryTalk Directory

システム全体にわたり、統一されたタグ参照およびブラウジング機能を提供する共通のアドレスブックです。



FactoryTalk Diagnostics

システム全体で発生する操作履歴、エラー、監査データなどの診断情報を統括して共通のフォーマットでデータベースに保存します。



RSView Studio

RSView Studioは、RSView Machine EditionおよびRSView Supervisory Editionで共通に使用できるHMIアプリケーションの開発環境です。RSView Studioを使用すると、アプリケーションの開発時間とトレーニングコストの削減ができます。RSView Machine Editionの組込み機器用のプロジェクトをRSView Supervisory Editionの監視制御プロジェクトに簡単に移行できます。

RSView Studioを使用して高機能で操作しやすいHMI監視画面を開発することが可能です。これらの監視画面によって、製造プロセスと直接的に作用する操作が可能になります。RSView Studioは簡単にアプリケーションの開発ができるように使いやすい開発環境を提供することで、アプリケーションの開発時間の短縮を可能にしています。マシンレベルからステーション/分散レベルまでのシステムにおいて、共通なユーザエクスペリエンス、簡単な開発環境、実装およびメンテナンスを提供します。

RSView Studioはリモート環境でのプロジェクト開発設定も可能です。RSView Supervisory Editionのマルチサーバ環境のプロジェクトを1台のコンピュータから構成することができます。複数の開発者が同時に同じプロジェクトにアクセスすることも可能です。

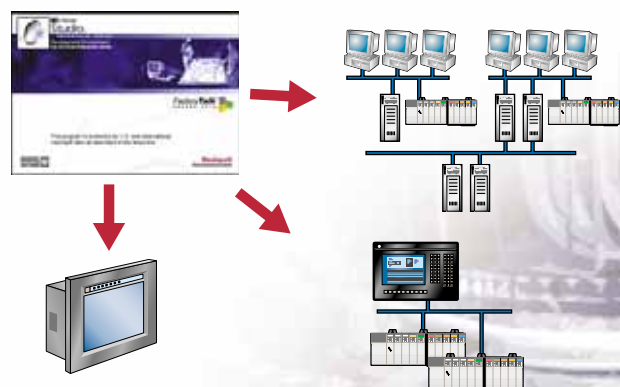
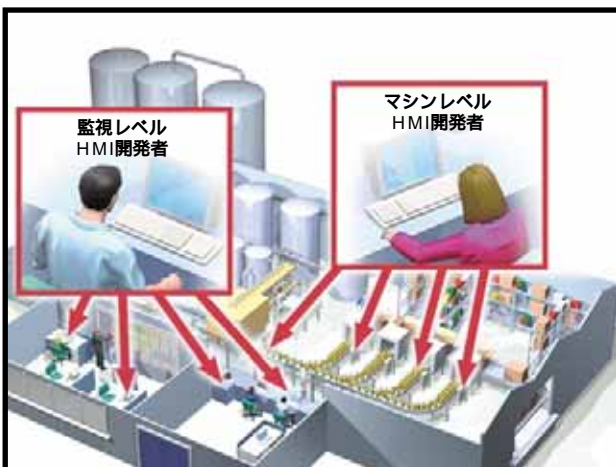


RSView Studioの特徴

RSView Machine EditionおよびRSView Supervisory Editionとの共通開発環境
使いやすい監視画面作成エディタと生産性向上ツール

多数のグラフィックスライブラリ、アニメーション、アラーム、トレンド表示、マクロなど多くの機能
テスト実行による迅速なプロジェクト開発
作成済みのプロジェクトコンポーネントを別のプロジェクトに再利用

RSLogixからのタグインポート





RSView Machine Edition

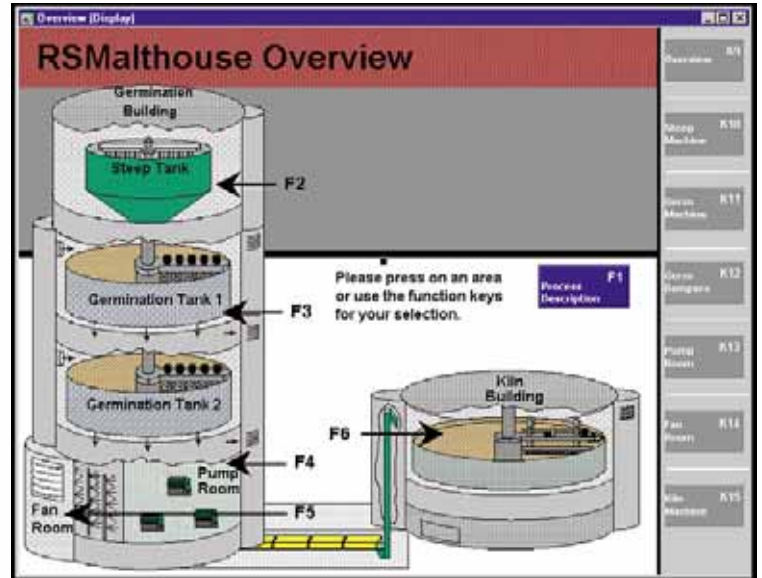
RSView ME(Machine Edition)は、PCベースおよび組み込みのオペレータ・インターフェイス・ソリューションをサポートするマシンレベルのHMIです。個々のマシンまたは小規模プロセス用の監視制御システムでの使用を目的として設計されています。RSView MEはマシンベースのプロジェクトを開発するためのツールRSView Studioと、このツールで開発されたプロジェクトを実行するためのランタイムRSView ME Stationで構成されます。RSView ME StationはWindows CE、またはWindows 2000/XPオペレーティングシステムで稼働します。この柔軟性の高いランタイムオプションは、PanelView Plus、VersaView CE、RAC6182 Windows CE産業用コンピュータおよびWindows 2000/XPのコンピュータで使用可能です。

RSView MEは、ControlLogix、PLC-5およびSLCコントローラなどのロックウェル・オートメーション製品との接続性に優れています。RSView MEおよびRSLinxが、Ethernet、ControlNet、DH+、DF1およびDH-485を含む接続オプションの強力なコンビネーションを提供します。さらにRSView MEは、ロックウェル・オートメーションおよび他社製品のOPCスタンダード通信をサポートしています。

RSView MEの特徴

- 多くの描画オブジェクト、オペレータデバイス
- 強力で使いやすい編集ツール
- オブジェクトのアニメーション
- 設計時にシステムを簡単にシミュレートできるクイック・テスト・ラン機能
- トレンドやデータロギング、アラーム、セキュリティ、エクスペリションなど
- ロックウェル・オートメーション製品との優れた接続性
- ActiveXとOPCテクノロジーのサポート

グラフィックスとディスプレイナビゲーション
監視制御画面をビジュアル表示するための多くの編集用



ツールを提供しています。四角形、楕円、円弧、連続直線や多角形などの描画オブジェクト、グラフィックス部品ライブラリ、各種押しボタン、ゲージ、グラフオブジェクト、アラーム表示、情報メッセージの表示オブジェクトやログイン/ログアウトオブジェクトなどが使用できます。ディスプレイのナビゲーションはリストセレクト、移動、戻る、閉じるなど監視画面を切り替える処理が簡単に設定できます。

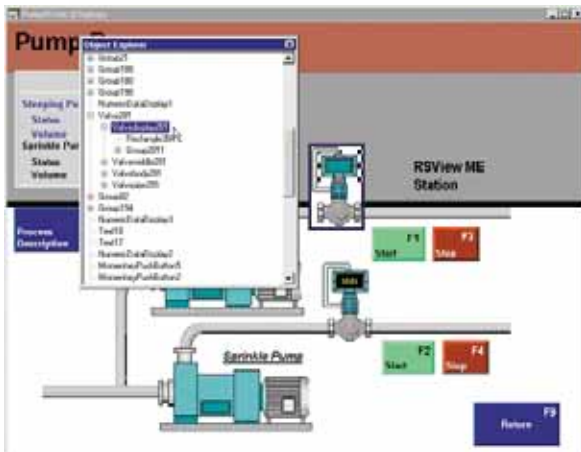
プロパティパネル、オブジェクトエクスプローラ
グラフィックスに作成されたオブジェクトの階層表示とグループ化されたオブジェクトの効率のよい編集作業ができます。





アラーム

アラームを使用すると、迅速な対応が必要な事態の発生時に、オペレータに通知することができます。アラームが発生すると、アラームグラフィックディスプレイを表示できます。またアラームの内容をアラーム一覧表示やプリンタに出力することができます。



データロギング

モニタするタグやデータロギングをトリガーする条件を指定して、タグ値の変化をファイルに出力します。データロギング

最小システム要件

RSView Studio for ME、RSView ME Station
 Intel Pentium プロセッサ300MHz以上のPC
 128MB以上のメモリ(256MB以上を推奨)
 100MB以上のHDD空き容量
 Microsoft Windows 2000 Professional SP4以上または
 Microsoft Windows XP Professional SP1以上

PanelView Plus、VersaView CEでME Stationを
 実行する場合

64MB以上のメモリ(RAM)
 32MB以上の空きストレージ容量
 PCカード(一時ファイルやデータログの保存用)



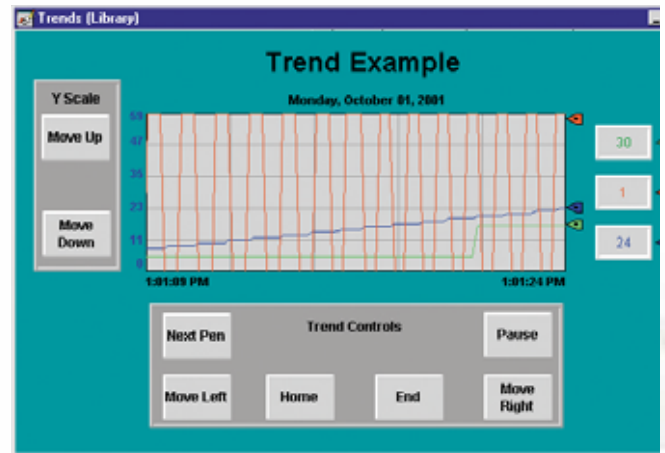
およびトレンドのグラフィックオブジェクトを使用して、タグ値の変化を時系列にチャートで表示します。

情報メッセージ

処理に関するメッセージ、確認や指示、および現在の状態についての情報をオペレータに提供できます。

セキュリティ

セキュリティを設定すると、システム内の特定部分へのアクセスを制限できます。システムにアクセスできるユーザを制限するには、ユーザアカウントとパスワードを設定します。ユーザを指定して、特定のグラフィックディスプレイに対するアクセスを制限することもできます。



トレンド

トレンドチャートを使用して、リアルタイムデータと履歴データをモニタおよび表示します。収集したデータはタイムプロットまたはXYプロットとしてグラフ化できます。時間の経過に伴うデータの変化を表示することができます。



RSView Supervisory Edition

RSView SE(Supervisory Edition)は、監視レベルにおける、監視制御アプリケーション用HMIです。分散型のスケーラブルなアーキテクチャを持ち、ユーザが望むどのような場所からでも情報を監視制御することができます。このスケーラブルなアーキテクチャは、スタンドアロンの単一サーバアプリケーションから、複数のサーバで構成される複数ユーザの監視制御システムまで対応できます。

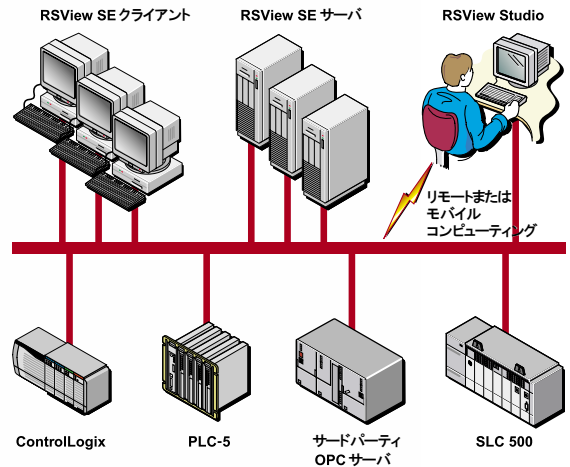
RSView SEアプリケーションは、分散アプリケーションまたはスタンドアロンアプリケーションのどちらとしても使用できます。スタンドアロン専用製品としてはRSView SE Station Editionを提供しています。

柔軟性のあるタグ管理

コントロールレベルにおけるタグの定義は一度だけで済みます。RSView SEはロジックプログラムで作成したタグをそのまま利用することができ、RSView SEアプリケーション内ではタグを設定し直す必要はありません。また、各データサーバで行われたタグの変更もHMIアプリケーションによって継承されます。

拡張性の高いHMIビュー

RSView SEクライアントは、複数のRSViewサーバのどこからでも必要な情報すべてを参照することができます。クライアントPCにHMIプロジェクトをコピーする必要はなく、ネットワークに接続するだけで簡単にシステムの拡張が可能になります。



データサーバおよびHMIサーバの冗長化

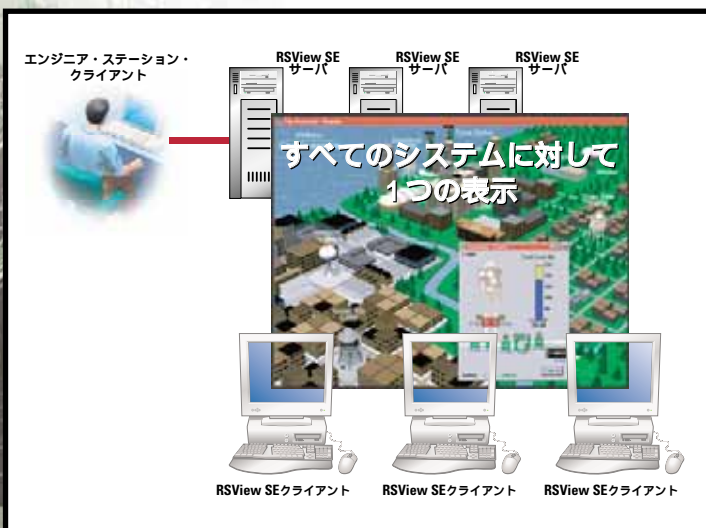
データ収集サーバおよびHMIサーバの冗長化により信頼性のあるシステム構築が可能です。RSLinuxおよびOPCデータサーバの冗長化により、HMIとの通信が失われても制御情報へのアクセスは失われません。データサーバのプライマリコンピュータに異常が起きても、バックアップのコンピュータに自動的に切り替わり、引き続き制御情報を取得することができます。また、HMIサーバの冗長化によって、プライマリのHMIサーバの異常時にバックアップのHMIサーバに自動的に切り替わり、クライアントのオペレータは監視制御を継続して実行することができます。

RSView SEの特徴

- 複数サーバ・複数クライアントの分散システムに対応
- HMIサーバおよびデータサーバの冗長化
- コントロールタグの直接参照
- マルチユーザ、分散サーバ
- リモート&マルチユーザ開発環境
- グラフィックスにおけるクライアントサイドVBA
- Windows2000/XP対応

グラフィックス、オブジェクト、アニメーション

グラフィックディスプレイには、工場の自動化アクティビティまたは自動化プロセスのビューが表示されます。システムデータおよびプロセスデータを表示でき、それらの値をリアルタイムにデータベース、またはプログラマブルコントローラなどの外部デバイスに書き込む手段が提供されます。





グラフィックディスプレイエディタには、多くの作業用ツールが用意されています。線、四角形、楕円などの単純な描画オブジェクトに加えて、押しボタン、入力フィールド、表示フィールド、アラームサマリやトレンドなどのすぐに使用できるオブジェクトが用意されています。また、オブジェクトをタグにリンクして、ディスプレイをアニメーション化することで、タグ値の変動に合わせてオブジェクトの色や表示位置などの属性を変化させることができます。これらの作業はすべてマウスの簡単な操作で作成できます。

ディライブドタグ

式の評価や指定周期により、タグの値を演算処理します。式には、タグ名、算術または論理演算子、関数および if-then-else ロジックなどで構成される式を使用できます。

アラーム

アラームログビューアや監視画面のアラームサマリにアラーム情報を表示できます。アラーム情報を印刷したり、アラームの履歴をファイルに保存することが可能です。

データロギング

モニタするタグやデータロギングをトリガーする条件を指定して、タグ値の変化をファイルに出力します。データログ情報は、ファイルまたはODBC経由でデータベースに保存できます。

イベント

イベントは、関連する式の計算によりトリガーされるアクションです。このアクションは、RSViewのコマンドまたはマクロを指定できます。式には、タグ名、算術または論理演算子、関数および if-then-else ロジックなどで構成される計算式を使用できます。

セキュリティ

セキュリティを設定すると、アプリケーションの特定部分へのアクセスを制限できます。コマンドなどにセキュリティコードを割り当てると、該当するコードへのアクセス権を持つユー

ザだけが、そのコマンドを使用できます。

トレンド

トレンドチャートを使用して、リアルタイムデータと履歴データをモニタおよび表示します。収集したデータはタイムプロットまたはXYプロットとしてグラフ化できます。時間の経過に伴うデータの変化を表示します。

コマンド

コマンドを使用してアプリケーション内で使用可能なアクションを実行できます。たとえば、グラフィックディスプレイのボタンオブジェクトの押下時、離れたとき、または繰り返し時のアクションとして、コマンドを使用できます。

クライアントオブジェクトモデル、ディスプレイコード
ディスプレイコードはグラフィックディスプレイに関連付けられているVisual Basicコードです。これは、VBA (Visual Basic for Applications) を使用して作成され、ディスプレイの一部として保存されます。ディスプレイコードは、ディスプレイまたはディスプレイ上のオブジェクトでイベントが発生すると実行されます。HMI画面制御処理の拡張や外部のアプリケーションとのデータ交換処理を作成できます。

最小システム要件

RSView Supervisory Editionと共に使用するハードウェアおよびソフトウェアは、システムに対するアプリケーションニーズによって異なります。ニーズが高いほど、パワフルなシステムが必要になります。

RSView Studio for RSView Enterprise

Intel Pentium プロセッサ以上のPC
256MB以上のメモリ
Microsoft Windows 2000 Professional SP4以上または
Microsoft Windows XP Professional SP1以上

RSView SE Server(10台未満のクライアント構成の場合)

Intel Pentium プロセッサ以上のPC
256MB以上のメモリ
Microsoft Windows 2000 Professional SP4以上、Microsoft Windows 2000 Server SP4以上 またはMicrosoft Windows XP Professional SP1以上
Internet Information Server
Windows Domainを推奨

RSView SE Client

Intel Pentium プロセッサ以上のPC
128MB以上のメモリ
Microsoft Windows 2000 Professional SP4以上または
Microsoft Windows XP Professional SP1以上



Rockwell Software

ロックウェル・ソフトウェア・パッケージの最新の価格や製品のデモンストレーションについては、各地のロックウェル・オートメーションの営業所またはアレックス・ブラドリーの販売店にお問い合わせください。
ロックウェル・ソフトウェア製品の最新情報については、次のURLにアクセスしてください。

www.software.rockwell.com/jp

www.rockwellautomation.com

Corporate Headquarters

Rockwell Automation, 777 East Wisconsin Avenue, Suite 1400, Milwaukee, WI, 53202-5302 USA, Tel: (1) 414.212.5200, Fax: (1) 414.212.5201

Headquarters for Allen-Bradley Products, Rockwell Software Products and Global Manufacturing Solutions

Americas: Rockwell Automation, 1201 South Second Street, Milwaukee, WI 53204-2496 USA, Tel: (1) 414.382.2000, Fax: (1) 414.382.4444

Europe/Middle East/Africa: Rockwell Automation SA/NV, Vorstlaan/Boulevard du Souverain 36, 1170 Brussels, Belgium, Tel: (32) 2 663 0600, Fax: (32) 2 663 0640

Asia Pacific: Rockwell Automation, Level 14, Core F, Cyberport 3, 100 Cyberport Road, Hong Kong, Tel: (852) 2887 4788, Fax: (852) 2508 1846

Headquarters for Dodge and Reliance Electric Products

Americas: Rockwell Automation, 6040 Ponders Court, Greenville, SC 29615-4617 USA, Tel: (1) 864.297.4800, Fax: (1) 864.281.2433

Europe/Middle East/Africa: Rockwell Automation, Herman-Heinrich-Gossen-Strasse 3, 50858 Köln, Germany, Tel: 49 (0) 2234 379410, Fax: 49 (0) 2234 3794164

Asia Pacific: Rockwell Automation, 55 Newton Road, #11-01/02 Revenue House, Singapore 307987, Tel: (65) 6356 9077, Fax: (65) 6356 9011

ロックウェル オートメーション ジャパン株式会社

本社営業部	〒104-0033	東京都中央区新川1-3-17	Tel (03) 3206-2786	Fax (03) 3206-2386
関西支店	〒532-0011	大阪市淀川区西中島5-14-5	Tel (06) 6305-6210	Fax (06) 6305-6792
中部支店	〒460-0003	名古屋市中区錦1-6-5	Tel (052) 222-7060	Fax (052) 222-7065
横浜事業所	〒236-0003	横浜市金沢区幸浦2-12-19	Tel (045) 788-2180	Fax (045) 788-2170

© 2003 Rockwell Software Inc. All rights Reserved. Printed in the United States of America. RSLogix, RSLogix 5, RSLogix 500, RSLogix 5000, RSView32, RSLinx, RSView Studio, RSView Machine Edition, RSView Supervisory Edition, FactoryTalk, RSView Enterprise Series, and the Rockwell Software logo are trademarks of Rockwell Software Inc. PLC, PLC-5 are registered trademarks, and SLC 500, ControlLogix, MicroLogix, and ViewAnyWare are trademarks of Rockwell Automation. ActiveX, Microsoft, Visual Basic, and Windows are registered trademarks of Microsoft Corporation. ControlNet is a trademark of ControlNet International. DeviceNet is a trademark of the Open DeviceNet Vendors Association. OPC is a registered trademark of The OPC Foundation. All other trademarks are the property of their respective holders and are hereby acknowledged.